

一日でCFRPがわかる！ CFRP基礎技術講座

CFRP は、アルミより軽く鉄より強い炭素繊維という非常に細い繊維を束ね、織り込み、プラスチックで固めたもので、非常に軽くて強い先端複合材料です。航空機では、主力材料として採用されています。また、自動車では、EV・FCV の登場を契機にトヨタや BMW の構造部品や骨格に採用されています。

本講座の特徴

- ・CF(炭素繊維)及び CFRP の特徴と成形技術
- ・自動車への適用事例と展開の技術的背景
- ・航空機への応用事例から学ぶ設計技術

開催日：平成 27 年 11 月 19 日（木）10 時～17 時（12 時～13 時休憩あり）

会 場：浜松商工会議所会館 8 階 セミナー室

■スケジュール

	時 間	講 師	講義内容
講義①	10:00～12:00	東レ株式会社 アドバンストコンポジットセンター第1開発室 室長 西村 透氏	CFRP の材料特性と成形技術
講義②	13:00～14:30	大同大学 工学部 総合機械工学科 機械システム専攻 教授 (元川崎重工業株式会社) 平 博仁氏	航空機における CFRP の現状と動向
講義③	14:45～16:15	金沢工業大学 大学院工学研究科 高信頼性ものづくり専攻 教授 (元トヨタ自動車株式会社) 影山 裕史氏	CFRP の自動車への適用
総合討議	16:15～17:00	(公財) 浜松地域イノベーション推進機構 技術 CD 山田 徹	受講生の皆様からの質問を山田 CD が講師の方を交えてモデレートいたします。

- 対 象 CFRP を活用した事業を実施している又は実施予定の浜松地域企業の技術者経営者等
- 定 員 20 名
- 受講料 5,000 円（税込み）
- 申し込み期限 平成 27 年 11 月 10 日（火）
- 申し込み方法 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、E-mail または FAX にてお申込み下さい。
- 主 催 (公財) 浜松地域イノベーション推進機構・浜松市

お問合せ先、申込書は裏面に記載

講師紹介

東レ株式会社 アドバンスドコンポジットセンター 第1開発室 室長 西村 透氏

1989年 東レ㈱入社。入社後、ナイロン樹脂やポリエステル樹脂などのエンジニアリングプラスチックの強度、耐熱性、耐久性などを改良する研究開発に従事。その後、中国上海での研究開発拠点（東麗繊維研究所）の立上げと、研究開発の統括に携わる（上海には4年間駐在）。帰国後は、炭素繊維複合材料、特に熱可塑性CFRPの研究開発を行い、現在に至る。

大同大学 工学部 総合機械工学科 機械システム専攻 教授（元川崎重工業株式会社）平 博仁氏

1975年 川崎重工業㈱入社。技術研究所にて、電子ビーム溶接、拡散接合、摩擦圧接等の特殊溶接法研究。

その後、航空宇宙技術本部に移動し、H-2 ロケット開発、および航空宇宙材料全般（金属から樹脂、複合材料、ナノ材料）の研究開発および機体適用研究。B-787のCFRP構造開発。

2008年 大同大学着任。CFRP およびチタン合金の研究に従事。

金沢工業大学 大学院工学研究科 高信頼性ものづくり専攻 教授

（元トヨタ自動車株式会社）影山 裕史氏

1981年 トヨタ自動車工業㈱（現トヨタ自動車㈱）入社。入社後、国プロに参画し、CFRP自動車ボデーの量産を目指したRTM成形技術を研究。その後、東富士研究所にて、ボデー、エンジンへの軽量材料適用化技術研究やバイオプラスチックを研究し、再度、本社にもどり、レクサスLFAのCFRPボデーをはじめ量産化技術に従事。

2014年 同社定年。金沢工業大学着任。現在、東京にて、材料メーカー（の若手）との議論を通し、CFRPの量産化研究に従事。

お問合せ：（公財）浜松地域イノベーション推進機構 新技術開発G 金原

〒432-8036 浜松市中区東伊場2丁目7番1号 浜松商工会議所会館8階

TEL053-489-8111 FAX053-450-2100 E-mail: kinpara@hai.or.jp URL: <http://www.hai.or.jp>

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 榎本宛

「CFRP 基礎技術講座」申込書

FAX: 053-450-2100

氏 名	かな：	住 所	〒
	漢字：		
企業名			
所 属		業 種	
T E L		F A X	
E-mail			
備 考	※本講座に関し、要望等ございましたら、ご記入ください。		

個人情報保護に関する注意事項 申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。個人情報は取扱目的以外に利用したり、第三者に提供することはありません。